

〔エンジン電子制御装置〕(第三版一訂正表 1 号)

変更頁	変更行	変更内容	
210 頁	上から 12～15 行目	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	信号の「0」の領域は、メッセージの送受信の作動が行われている状態をドミナントといい、反対に「1」の領域は、メッセージの送受信の作動なしの状態を～
211 頁	下から 5～3 行目	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	⑥ アック・フィールド・・・ 正常受信信号を表す。「1(レセシブ)」が書き込まれて送信され、正常に受信できたときに受信したユニットが「0 (ドミナント)」を書き込んで返信する。受信の確認のための領域を表す。

〔シャシ電子制御装置〕(第三版一訂正表 1 号)

変更頁	変更行又は図	変更内容		
106 頁	下から 2 行目	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	直進時及び路面反力のトーション・バーのねじれがなし～	
	下から 1 行目		ステアリング・ホイールの操作で路面反力トーション・バーにねじれが発生すると、発生ねじれ量に応じて～	
	図 1-42-(2)		図中の破線を削除	
107 頁	上から 1 行目中盤～4 行目まで	全て削除	図の実線で示す電圧特性は、～ CW 側では急上昇し、CCW 側では急下降する。	
108 頁	図 1-46-(2)	図中の破線を削除		
109 頁	図 1-48	図中の破線を削除		
111 頁	下から 6～5 行目	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	図 1-52-(2) のように直進時及び路面反力のトーション・バーのねじれがなし(なしに近い状態)の場合には、中立(N)位置の half 電圧(センタ位置)を出力する。ステアリング・ホイールの操作で路面反力トーション・バーにねじれが発生すると、発生ねじれ量に応じて～	
	下から 4 行目後半～1 行目まで		全て削除	図の実線で示す電圧特性は、～ 信号電圧は、CW 側では急上昇し、CCW 側では急下降する。
	図 1-54-(2)		図中の破線を削除	
113 頁	図 1-58-(2)	図中の破線を削除		
114 頁	図 1-60	図中の破線を削除		
116 頁	下から 8 行目	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	図 1-66-(2) のように直進時などの路面反力の及びトーション・バーのねじれがなし(なしに近い状態)の場合には、～	
	下から 7～6 行目		ステアリング・ホイールの操作で路面反力トーション・バーにねじれが発生すると、発生ねじれ量に応じて～	

〔総合診断・環境保全・安全管理〕(第四版一訂正表 1 号)

変更頁	変更行又は表	変更内容	
151 頁	下から 13 行目	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	リサイクル料金の前払い方式(自動車の使用所有者が負担)が導入され、
163 頁	表 4-1	傍線部分を削除し、網掛け部分のように訂正	表 4-1 整備工場に関する特定第一種指定化学物質(抜粋)
		傍線部分を削除	『エチレングリコール』 『LLCの主成分』
	下から 5 行目	傍線部分を削除	上記 4 物質のそれぞれの～